

つ市議会だより

第74号
令和6年8月16日

令和6年第2回津市議会定例会	2
議決結果一覧表	15



「津の海」

海岸線が約20キロメートルに及ぶ津の海は、遠浅で波静かなためマリンレジャーにも適しており、春から夏のシーズン中は家族連れなど大勢の人人が訪れ、潮干狩りやたてぼし、海水浴などを楽しんでいます。(写真は「マリーナ河芸」)

Tsu City Assembly



令和6年第2回津市議会定例会

令和6年第2回定例会が、6月10日から7月3日までの24日間、開催されました。



議案質疑 一般質問

今期定例会では、6月17日から20日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

会派代表質問

- 3ページ……田中 勝博（一津会）、長谷川 植（未来開拓）
4ページ……桂 三発（一期一会）、坂井田 茂（津教育未来）
5ページ……岡村 武（至誠会）、小野 欽市（津市創成）
6ページ……福田 慶一（市民の声）、佐藤 有毅（津みらい）
7ページ……八太 正年（自由民主党市議団）、中野 裕子（日本共産党津市議団）
8ページ……小島 晴美（公明党議員団）、倉田 寛次（津和会）

個人質問

- 9ページ……中田 耕平、安積むつみ 12ページ……藤田 定彦、堀口 順也
10ページ……滝 勝弘、保田 勝平 13ページ……山路小百合、佐藤 知子
11ページ……青木 秀晃、伊藤 哲也 14ページ……吉川 一正

会派の構成

津みらい

- 石川 訾紀 伊藤 哲也
藤田 定彦 ☆柏木はるみ
田中 千福 岩脇 圭一
吉田 博康 ○佐藤 有毅

津和会

- 保田 勝平 ☆青木 秀晃
川口 和雄 辻 美津子
倉田 寛次 佐藤 知子

津市創成

- ☆中田 耕平 吉川 一正
山路小百合 ○ 小野 欽市

公明党議員団

- 堀口 順也 安積むつみ
☆小島 晴美 青山 昇武

日本共産党津市議団

- ☆滝 勝弘 中野 裕子

一期一会

- ☆桂 三発

至誠会

- 岡村 武

津市民の会

- 渡辺 晃一

一津会

- 田中 勝博

津教育未来

- 坂井田 茂

未来開拓

- 長谷川 植

市民の声

- 福田 慶一

希望の風

- 田矢 修介

自由民主党市議団

- 八太 正年

○代表者 ☆議会だより編集委員

会派代表質問

いっしんかい
一津会

たなか かつひろ
田中 勝博

録画映像



問 公共施設の管理・運営の現状と課題、効果的な推進体制は

- ・人口減少が進む中、公共施設の需要に変化が見られている。効果的な管理・運営をしているのか。
- ・ファシリティマネジメントを総合的に捉え、管理、活用する経営活動をどのように考えるのか。
- ・小中学生は6年後に約1,600人減少する予測がある中で、児童数減少による教育委員会の認識と課題について。時代に即した組織の見直しと将来のビジョンをどう考えているか、質問する。

答 様々な手法で、施設総量の適正化、管理運営の効率化を図る

人口が増加していた時代に建てられ、老朽化していく公共施設については総量や配置の適正化、経営の健全化といった課題がある中、津市公共施設等総合管理計画などを策定し、個別施設の再編等に取り組んでおり、施設改修等の時期を捉え、機能の集約化、複合化などの手法を組み合わせ、諸課題の解決を図っていく。

教育委員会においては児童生徒数の減少により、集団生活の中で社会性を高めることができることが困難になることが予測されるが、地域の実情等を踏まえ、学校の適正規模については、子どもたちにとって最善の選択につなげられるよう判断していく。

―― その他の質疑・質問 ――

- 津市西部クリーンセンター焼却施設修繕について、延命化と新炉建設の整備について
- 新たな時代に対応できる職員の人材育成について、E B P Mの考え方と政策立案の取り組みは
- 新エネルギー補助金事業の制度拡大の狙いは
- 地方創生臨時交付金の効果と検証について、雇用の維持と事業継続、また、経済活動の回復は

▶
津市西部クリー
ンセンター焼却
施設



会派代表質問

みらいかいかいたく
未来開拓

はせがわうえる
長谷川植

録画映像



問 マイナ保険証を持たない人の医療機関等の受診について問う

12月のマイナ保険証への移行に伴う健康保険証の廃止。将来的には、運転免許証も紐付けられ、1枚のカード、1つの番号への全ての情報の集約が進められている。非常に利便性が高い反面、紛失、盗難や情報漏えい、偽造の問題も起こっており、非常に心配である。マイナンバーカードの取得は任意であるが、マイナ保険証を持たない人の医療機関等の受診はどうなるのか。

答 資格確認書を医療機関等に提示することで受診できる

令和6年12月2日以降は、マイナ保険証によって医療機関等を受診していただくことが基本となるが、マイナ保険証をお持ちでない被保険者に対しては、現行の国民健康保険被保険者証の有効期限の前に被保険者証の代わりとなる資格確認書を送付するので、それを医療機関等に提示していただくことで、これまでと変わらず受診することができる。

なお、令和6年12月1日時点で手元にある有効な被保険者証は、12月2日以降有効期限まで最長1年間、使用することができる。

―― その他の質疑・質問 ――

- 議案第79号 令和6年度津市一般会計補正予算(第2号)
- 承認第4号 専決処分の承認について
- 議案第80号 令和6年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 多文化共生社会について
- 太陽光発電について

▶
マイナンバーカ
ード、資格確認
書の見本



会派代表質問

いちごいちは
一期一会

かつら さんぱつ
桂 三発

録画映像



問

介護保険サービス利用料の全額自己負担について問う

要介護・要支援認定の申請中の方が認定調査を受ける前に亡くなった場合、介護保険法上、要介護・要支援認定の審査判定に必要とされる書類が揃わないことから、認定結果が出ない。そのため、申請日以降に当該申請者が暫定的に介護保険サービスを利用（暫定利用）していた場合、利用料が全額自己負担となるが、津市の考えは。

答

国・県に対し全額自己負担が発生しない仕組みを要望していく

津市では、自己負担が発生しないよう、がんの方など、急速に病状が変化する方については、迅速な認定調査の実施に取り組んでいる。

なお、暫定利用に係る自己負担については、介護保険制度の創設以来、法の規定等に変更はなく、法律や制度上の課題として、基本的には国において対応すべきことであると考えることから、今後、国・県に対し、全額自己負担が発生しないような仕組みの構築について要望していく。

その他の質疑・質問

- 地域の課題の解決方法について
- 若者会議について
- 幼稚園の今後について
- 緊急消防援助隊車両の活用について
- 県外からの受援体制について
- 過去3回発行されたプレミアム付商品券の検証について

▶
緊急消防援助隊車両（拠点機能形成車）



会派代表質問

つきょういくみらい
津教育未来

さかいだ しげる
坂井田 茂

録画映像



問

小中学校・保育園等の安心安全な給食提供継続の方策は

東北地方の小中学校で、給食の牛乳を飲んだ後、600人以上の児童生徒が体調不良を訴えた事件が起きた。津市の全ての学校において、学校給食法に基づく学校給食衛生管理基準に従い「検食」が行われているが、その意義と目的は。

また、余裕ある給食関係職員の適正配置が、安全でおいしい給食を支えていると考えるが、このことについての見解を問う。

答

現場の状況を見て適切な人員配置を行う

検食は、責任者が食品の中に人体に有害と思われる異物の混入はないか、1食分としてそれぞれの食品の量が適切か等を確認することとされており、子どもたちが給食を食べる前に実施することで、その日の給食が子どもたちに提供できるものかを判断するという重要な役割を担っている。

また、津市の小中学校等では、調理員配置基準を設け、各施設の調理食数に応じた人員配置に加え、現場の状況による加配も行い、適切な人員配置に努めている。保育園等においても、施設定員の規模や利用園児、職員の人数等を踏まえ、国が示す基準に沿った人員を配置している。

その他の質疑・質問

- 障がい児が利用可能な支援事業について
- 「放課後等デイサービス」事業について
- 市営住宅の運用について
- エレベーターの設置状況について
- 「宅配ボックス」の新規設置の考え方について
- 近鉄桃園駅付近における公共自転車等駐車場の整備内容と今後のスケジュールについて

▶
47の給食調理施設のうち32施設に設置されている食器洗浄機。未設置校園への設置が望まれる



会派代表質問

しせいかい
至誠会

おかむら
岡村

たけし
武

録画映像



会派代表質問

つしそうせいかい
津市創成

おのきんいち
小野欽市

録画映像



問

不登校児童生徒に対する津市の支援は

最近、学校に行かなくても憲法で言われる教育の義務、権利等を補っている、というような風潮があるように感じるが、学校は、皆と協力したり助け合ったりして何かを目指すといった社会性を養うものである。これに対する教育委員会の見解は。

また、不登校児童生徒が学校へ行けるように、家庭に対してどのような支援をしているのか。

答

さまざまな方法で子どもが安心して学べる学校づくりに努める

社会の形成者として子どもを育て、また、人格形成のために教育するためには、学校は、児童生徒が楽しく意義を持って、安心して学べる場所となるように努めなければならないと考えている。

不登校児童生徒の家庭に対しては、学校が子どもたちや保護者としっかり話をして、不登校になったきっかけ等、不登校に関する意識の違いを埋めていくことが必要である。さらに、必要に応じて相談機関を紹介するなど、さまざまな手段をとるとともに、いわゆる生きていく上で必要な非認知能力の基礎を築く取り組みを、家庭と連携しながら進めていく。

―― その他の質疑・質問 ――

●津市公正公平な市政の確保に関する条例について

▶ 幼児教育と学校教育の接続を目的とした『津市架け橋プログラムハンドブック』



問

津駅東西自由通路の整備やバスタ事業について問う

津駅東西自由通路の整備やバスタ事業については市民の期待が大きい。津駅の通勤客や利用客の安全性を高めて、東西の自由通行と周辺のにぎわい創出のために、津市として思い切った事業を考えていくべきではないか。

答

令和6年度に津駅東口のビジョンを示していく

津駅西口については、具体的な姿を示した上で、令和7年度に設計を行い、令和8年度には工事に着手していきたいと考えている。

津駅東口については、津駅東口周辺まちづくり懇話会から示された防災面やにぎわいの創出などの地域の意向も踏まえた上で、津駅東口周辺に点在している乗降場の集約化と津駅東西自由通路の方向性を示していくかなければいけないと考えており、令和6年度中には、津駅東口のあるべき姿について、バスタ事業と結び付けたビジョンを示していく。そのために、国から採択を受けた官民連携基盤整備推進調査事業を実施していきたい。

―― その他の質疑・質問 ――

●津エアポートライン株式会社からの要望があつた件について

●津市の委託業務について

●津市観光協会の姿勢や対応に問題はないか

●新たな工業用地の候補地提案募集事業について

●デマンドバス事業の進捗は

など

▶ 市民の大きな期待が寄せられている津駅東西自由通路の整備やバスタ事業



会派代表質問

し みん こえ
市民の声

ふくた けいいち
福田 慶一

録画映像



会派代表質問

つ 津みらい

さとう ゆうき
佐藤 有毅

録画映像



問

津市の災害時支援計画について 問う

令和6年5月22日、津市は能登半島地震の教訓を踏まえ、支援に重点を置いた図上訓練を行ったが、この訓練の内容と狙いは。また、この訓練を通じて明らかになった課題等はどのようなものがあったのか。

これを受け、津市の災害時支援計画の改定の必要性や重要度、プライオリティを踏まえた今後の対応とスケジュールを問う。

答

津市総合防災訓練にて検証し、 今年度中に計画を改定する

当訓練は、収集した情報を関係機関に提供し、安全かつ円滑な救助活動につなげることが狙いであり、自衛隊や警察、消防、三重県職員らも参加した。訓練で明らかになった主な課題は、情報の精度不足から、優先事項の選別や的確な指示が十分に行われなかっこと、現場のニーズの把握が不十分であったこと、救助部隊の割り振りや道路情報等を効果的に伝えられなかっことである。

これらを踏まえ、実動部隊の受け入れなどの記載を重点的に修正した津市災害時支援計画の改定案を11月に実施予定の津市総合防災訓練で検証した後、今年度中に同計画の改定を行う。

その他の質疑・質問

- 津市の職員を取り巻く環境について
- クーリングシェルターの設置と運用について
- 津市における女性流出の現状と対策について
- 消防本部の取り組みについて
- マイナカードを活用した救急業務実証事業は
- 消防職員、団員のコンビニ等の利用について
- 津市の年間授業時間数の現状について

▶
クーリングシェルターマーク



つ 津みらい

さとう ゆうき
佐藤 有毅

録画映像



中小企業・小規模事業者の事業承継のための取り組みは 問う

中小企業・小規模事業者は、雇用の担い手、様々な技術・技能の担い手として地域経済において重要な役割を果たしていると考える。

将来にわたり、その活力を維持していくためには、円滑な事業承継によって、事業の価値をしっかりと次世代に引き継ぎ、事業活動の活性化を実現することが不可欠と考えるが、津市では、事業承継についてどのような取り組みがなされているのか。

答

関係機関と連携し、課題の把握 や解決を図っている

ビジネスサポートセンターが実施する専門相談員による経営相談では、事業承継に関する相談も受けており、相談内容によっては三重県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して対応している。同センターでは、起業希望者と後継者を探している事業主をマッチングさせる三重県後継者人材バンクも設置されており、そのような相談があれば紹介してつなげている。また、同センターが運営する県内金融機関、商工関係団体、各士業団体、津市を含めた自治体などで構成する三重県事業承継ネットワークも活用し、事業承継や引き継ぎに係る課題を把握しながら解決を図っている。

その他の質疑・質問

- 議案第79号 令和6年度津市一般会計補正予算(第2号)
- 海浜公園内陸上競技場改修事業について
- 防災に向けた取り組みについて
- 特殊詐欺による被害の状況と未然防止に向けた取り組みについて
- 津市民歌、津のまち音頭の普及について

▶
第3種公認陸上競技場としての改修整備が行われる海浜公園内陸上競技場



会派代表質問

じゅうみんしゅとうしきだん
自由民主党市議団

はった まさとし
八太 正年

録画映像



問 水産資源の確保のための伊勢湾再生についての考えは

近年、伊勢湾の海水中のプランクトンが減少し、津市の漁港から漁に出ても魚が取れないと聞く。

水産資源の確保のための伊勢湾再生について、津市としての考えは。

答 国や県に引き続き要望していく

近年、伊勢湾における窒素やリンなどの栄養塩類の不足が指摘されているが、栄養塩類が増加することで植物プランクトンが増殖し、赤潮が発生することも知られている。このことから、海域への栄養塩類の供給については、しっかりとコントロールする必要がある。

また、地球温暖化によって海水温が上昇し、水産資源に影響を与えることも指摘されているが、海域の課題解決に向けては科学的な知見が必要と考えることから、有識者や研究機関を有する国や県に原因の究明と対策の実施を引き続き要望していく。

―― その他の質疑・質問 ――

- 三重県より譲り受けたズリの現況について
- 公共工事の火薬使用による民家破損に対する被害家屋の原状復帰による市の補償は正しいのか
- 市営浄化槽事業について
- メンタルヘルス不調による病気休暇の職員数について
- 都市計画道路の整備について

など



「つくり、育て、とる漁業」の取り組みとしてハマグリを放流する様子



会派代表質問

にほんきょうさんとうしきだん
日本共産党津市議団

なかの ゆうこ
中野 裕子

録画映像



問 初の女性副市長の意気込みは

津市では「令和7年度までに課長級以上職員に占める女性割合を18%以上にする」と目標を掲げており、徐々にその目標値に向けて努力が重ねられ、管理職の女性が占める割合が増えてきている。

その中で、南条副市長は令和6年4月に初めて女性副市長に就任されたが、どのように女性職員を引っ張っていかれるのか、意気込みをお聞かせいただきたい。

答 女性職員が管理職を目指そうとする組織にしていきたい

市の施策には、女性の視点や子育て、介護、地域との付き合いといった生活者の視点を生かすべきであり、行政の知識を持っている女性職員がもっと意見を述べて、施策に反映していく必要があると考えている。

女性が管理職になって、少しでも時間外勤務を減らすなど、率先してワーク・ライフ・バランスを実践して、みんなが働きやすい職場の環境、風土をつくっていきたいと思っている。

私一人ではできることも限られているので、市役所の女性職員が一人でも多く管理職を目指そうという意識を持てる組織にしていきたい。

―― その他の質疑・質問 ――

- 議案第60号 津市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部の改正について
- マイナンバーカードの健康保険証利用について
- ネーミングライツの導入に向けた取り組みの現状について
- 男性職員の育児休業の取得状況について



マイナ保険証について解説されたパンフレット



会派代表質問

こうめいとうきいんだん
公明党議員団

こじま はるみ
小島 晴美

録画映像



問

子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種対象者に啓発を

日本では毎年1万人が子宮頸がんを発症し、約2,900人が命を落としている。最近では20～30歳代の若い世代に急増し、30歳までに約1,200人が子宮を失うといわれている。接種機会を逃した方へのキャッチアップ接種の期限は令和7年3月末までだが、半年間で3回接種する必要があり、公費で3回接種するには1回目を令和6年9月末までに接種する必要があるため、対象者への情報提供を求める。

答

令和6年7月に接種が未完了の方に対して個別通知を実施する

子宮頸がん予防ワクチンや制度に対する認知の向上には、自治体からのさらなる情報提供の必要性が課題として厚生労働省から示されており、また、接種対象者の保護者や大学生相当以上の女性が子宮頸がん予防ワクチンの接種を考え始めたきっかけの多くは、自治体からの案内が届いたことで、特に保護者からは、公的機関からの案内に対する信頼度が高いとの調査結果もあるため、津市においても令和6年7月に、接種が未完了であると思われる方を対象に個別通知を実施するとともに、令和5年度に引き続き、津市ホームページや広報津での啓発等に努めていく。

その他の質疑・質問

- 難聴の高齢者への対策について
- 軟骨伝導イヤホンの導入について
- 軟骨伝導イヤホンの購入費助成について
- リユース事業について
- 制服リユース事業の取り組みについて
- ハラスメントのない職場づくりについて
- カスタマーハラスメントの対策について

耳の聞こえづらい方のため、全国の自治体等の窓口に広がりつつある「軟骨伝導イヤホン」



会派代表質問

しんわかい
津和会

くらた かんじ
倉田 寛次

録画映像



問

美杉地域を対象とする税制優遇を利用した企業誘致の推進を

津市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の期限が令和8年度まで延長されたが、過去3年間の適用実績がない。様々な税の優遇措置があり、対象の美杉地域に地域外からも企業を誘致するチャンスであると思うが、これまでのホームページでの周知等が効果を上げない中、さらに踏み込んだ周知等今後のセールスの考えは。

答

美杉地域での産業展開の可能性を広くアピールしていく

津市過疎地域持続的発展計画に基づいた、企業誘致のためのインセンティブとなる制度であると理解していることから、対象事業者に美杉地域に新たに投資することによる税の優遇措置を利用してもらえるよう、関係各課が協力し、広く制度の周知および企業誘致を行うとともに、津市商工会等の協力を得ながら、対象事業者に丁寧に周知していく。美杉地域における様々な産業展開の可能性も含めて広くアピールするべく取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 第三セクターの在り方について
- 地域インフラ維持・補修事業について
- 新最終処分場について
- 津市過疎地域持続的発展計画の見直しについて

▶
要件を満たした事業者が美杉地域に新たに投資することにより税の優遇措置が受けられる



個人質問

つし そ う せい
津市創成

なかだ こうへい
中田 耕平

録画映像



問 中学校の部活動の地域移行の進捗状況について問う

文科省、スポーツ庁から2026年度を目途に部活動を地域に受け渡していくとの方針が出されており、少子化や教職員の働き方改革の観点から今後も推進されていくと考えられる。教育委員会、スポーツ文化振興部それぞれの立場から、中学校の部活動の地域移行や地域の受け皿作りなどについて、現在の進捗状況や今後の方向性をどのように考えているのか。

答 地域の状況に応じ部活動の地域連携を進めていく

教育委員会としては、当面、学校部活動としての活動を継続しながら、部活動指導員、外部指導者などに関わっていただく機会を増やすとともに、地域の状況に応じ部活動の地域連携を進めている。

今後も国や県の動向を踏まえ、段階的に部活動改革を行うとともに、子どもたちが地域の中でスポーツや文化芸術活動に親しむことができるよう、関係機関と連携した環境整備を推進していく。

スポーツ文化振興部としては、地域側にも構造的課題がある中、全ての子どもたちにスポーツ文化活動の機会を継続して提供していくよう、教育委員会や関係団体と協議して検討を進めている。

―― その他の質疑・質問――

- 能登半島地震について
- 介護保険の要介護認定、要支援認定の遅れに係る対応の進捗状況について
- 保育所等利用者負担額の多子軽減の充実について
- 津市職員の通勤手当の増額について
- 自治会の加入率の低下について



総合型地域スポーツクラブによる中学校の合同部活動の実証実験は県も注目している



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

あづみ
安積 むつみ

録画映像



問 耐震化促進に関わる三重県の制度拡充に伴う津市の対応を問う

三重県は、能登半島地震での被害を踏まえ、木造住宅耐震化促進の制度拡充に係る予算を6月の議会に上程し、7月から事業を開始する予定であるが、津市は、昭和56年5月31日以前に建てられた旧耐震基準木造住宅をどのように受け止めているのか。また、三重県の制度拡充を受け、津市として市民の命を守るためにどのように対応するのか。

答 県の制度を活用し、木造住宅の耐震化をより一層強化していく

津市では、旧耐震基準木造住宅について、過去3年間で1,053件の無料耐震診断を実施しており、そのうち99.7%が震度6強または7程度の地震で倒壊する可能性が高いと判断されているため、引き続き無料耐震診断の啓発を進め、木造住宅耐震化の事業推進に取り組む。

なお、令和6年度当初予算では、前年度から耐震診断を135件分、耐震補強工事を6件分増やしているが、三重県の制度拡充により、耐震補強設計および耐震補強工事に対する補助額の上限が引き上げられることから、県の補助制度を活用し、木造住宅の耐震化をより一層強化していきたい。

―― その他の質疑・質問――

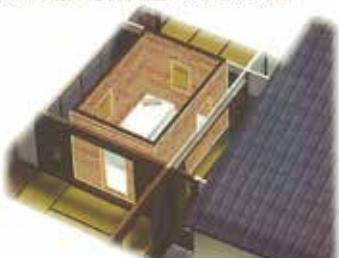
- 認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて（理解を深める体験型教育について）
- 子どもにやさしいまちづくり事業について
- 津市中学生リーダー研修会・地域学校協働活動の一環としての防災活動といった児童生徒の防災意識を高める取り組みについて
- 幼稚園・保育所等における防災訓練は など



▶ 三重県型「耐震シェルター」

近づく東海地震、東南海・南海地震へ 木材業界からの提案

安価で短期間に設置できる耐震シェルター（6置間に収まり介護スペースの確保も可能）



個人質問

にほんきょうさんとうつしきだん
日本共産党津市議団

たき
滝

まさひろ
勝弘

録画映像



個人質問

しんわかい
津和会

やすだ しょうへい
保田 勝平

録画映像



問

地方自治法改正について、地方自治体の長たる市長の考えは

地方自治法改正案が国会で審議され、可決されたが、まず国と地方の関係をどう考えるか。

今回の改正は、個別法の根拠規定なしに、一般法である地方自治法に基づいて、国の自治事務に対する指示権の行使を可能にするものである。国と地方の対等・協力の関係を崩し、団体自治を侵害するもので、地方自治の本旨に反するものと考えるが、地方自治体の長たる市長の考えを問う。

答

想定外のケースに備えた法改正であれば受け入れざるを得ない

国と地方の関係は、法律や制度に基づいて責任と権限が定められており、それぞれがなすべきことをなすという対等な関係と承知している。

国が地方自治体に指示できることを一般的に認めるという今回の地方自治法改正は、本来個別法で定めるべきことを一般法で定めるという点において、市長の立場からするとあまり気分の良いものではない。一方で、想定し得ないような緊急事態が起きて、国として一律の対応を行う必要があり、市町村長に協力を求めないと立ち行かないという場合に備えた法改正なのであれば、受け入れざるを得ないと考えている。

その他の質疑・質問

- 大阪・関西万博に学校行事としての小中学生の参加は、安全面から見直しを
- 各学校への意向調査の結果は
- 学校体育館に空調設備の設置を
- 国の財政支援措置も含めた市長の考えは
- プラネタリウムの科学教育での活用を
- 大門・丸之内のまちづくりとの連携は

▶
最新鋭のプロジェクターで映す
プラネタリウムが津市中心部にあるのは、まちの魅力となる



個人質問

しんわかい
津和会

やすだ しょうへい
保田 勝平

録画映像



問

旧校舎棟を利活用する場合、市はどのような対応をするのか

令和6年度より、消防法や建築基準法に抵触するおそれがあるとのことで、廃校となった旧小学校校舎棟の利用ができなくなった事案がある。現在、旧小学校校舎棟を利用し活動している団体がある中、このような事案が発生し今後の方針を心配する声が上がっている。今後、津市内で廃校となる小学校が増加する可能性があるが、今後、津市としてどのような対応をしていくのか。

答

一定の要件に該当する場合に限り、賃借等を行う

学校を用途とする建物を他の用途に転用する場合には、転用後の用途や規模に応じて多額の改修費用が必要となるが、公共施設の最適化の取り組みを進める中、多額の公費を投じることは困難である。そのため、令和6年3月に津市個別施設計画を改訂し、旧校舎棟を同計画で地区活動拠点として位置付けていること、当該地区内に集会機能を持つ代替施設がないこと、公共的団体による公共的な活動であることの3点全てに該当する場合に限って、必要最低限の範囲で、建築基準法や消防法上の課題を解消の上、賃借等を行うこととした。

その他の質疑・質問

- 青山高原保健休養地の管理運営について
- 利用料金の値上げについて
- 利用期間の延長について
- 子どもの居場所づくりについて
- こども家庭センターについて
- こども食堂の運営について
- 自治会活動保険について

▶
青山高原保健休養地は、少なくとも平成9年から利用料金がほとんど変更されていない



個人質問

しんわかい
津和会

あおき ひであき
青木 秀晃

録画映像



問

防災無線では気密性の高い屋内には情報を伝達できないのでは

突然の豪雨等から命を守るには洪水・土砂災害ハザードマップの対象区域に、確実、迅速に避難情報を伝えなければならない。現在の防災無線システムでは、豪雨の状況で気密性の高い屋内に避難情報を伝達することは不可能であり、各家庭に防災ラジオを配置しなければならないと考える。国から財源が7割措置され、既設のシステムより安価で運営可能なため、検討してはどうか。

答

情報伝達の多重化により対応している

令和4年度の基本構想策定時に、同ラジオも含む別システムも検討したが、機能、導入実績、費用対効果を比較して現行システムを継続することとした。今回の更新では、新たな機能を追加する等、機能強化を行う予定でいるが、全体的なシステム更新をする時期が来たら、改めて別システムの導入についても検討する。音が聞こえにくいといった問題に対しては、防災無線以外に、緊急速報メール、電話応答やファクス送信サービス、津市のホームページなど、様々な方法で情報伝達の多重化を図るとともに、FM放送による緊急告知放送等で対応している。

―― その他の質疑・質問 ――

- 脱炭素について
- 農業用ため池の仮設道路について
- 林業振興について
- 一志地域の道路政策について
- 電話交換機の老朽化について
- 奨学金について
- 奨学金ファンドについて

▶
他市で使用されている防災ラジオ(豊田市より提供)



個人質問

しんみらい
津みらい

いとう てつや
伊藤 哲也

録画映像



問

香良洲海岸の松枯れへの対応について問う

香良洲海岸の砂浜は減少し、飛沫帯や砂浜では、松くい虫被害が大変多くなっている。

海岸や堤防を散歩される市民からは、どうしてここまでほったらかしにするのか、倒れてきたら怖い、このままでは全滅してしまうと心配する声があるが、海岸の管理者である三重県に対してこうした市民の声をしっかりと届け、対応を働きかけているのか。

答

管理者である三重県に対し、引き続き要望していく

香良洲海岸の松の枯れは、マツ材線虫病によって引き起こされていることが管理者である三重県によって確認されている。

現在、三重県が被害状況を注視しながら枯れた松の伐倒処理を行っているところであり、令和3年度と5年度にそれぞれ5本ずつが伐倒処理された。

景観形成と防風林としての役割を担う松であることから、マツ材線虫病に係る効果的な予防や病害虫駆除、伐倒処理も含めた措置に取り組むよう、引き続き三重県に要望していく。

―― その他の質疑・質問 ――

- 香良洲海岸のバーベキューごみの放置について
- 津市北部への防災物流施設の建設について
- 津市職員定数条例改正後の職員体制について
- 令和6年度の市職員の新規採用の状況について
- 定年引き上げ制度開始後、初となる定年引き上げ職員の配置について
- 職員の名札を見直す考えは

▶
松くい虫被害
(マツ材線虫病)
によって枯れた
香良洲海岸の松



個人質問

津みらい

ふじた さだひこ
藤田 定彦

録画映像



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

ほりぐち じゅんや
堀口 順也

録画映像



問

「不健康期間」や「延命期間」の短縮に向けた取り組みを

WHOの統計で、日本の平均寿命は84.5歳で世界第1位、健康寿命は73.4歳で世界第2位となった。しかし、その差11.1歳は、不健康期間や延命期間と呼ばれるなど、日常生活に何らかの支障がある期間となる。令和6年3月に津市第4次健康づくり計画を策定したが、市民への啓発はどのように行うのか。また、高齢者サロンでの運動を通じた介護予防は、どのように充実させていくのか。

答

仲間づくりや健康維持を行える高齢者サロンの充実を図る

津市第4次健康づくり計画については、広報津および津市ホームページに概要を掲載し、市民への周知を図っている。健康づくり推進員等のヘルスボランティアによる活動や地域に出向く元気づくり教室などの機会を捉えて啓発を図っていく。サロン活動の充実については、フレイル予防を取り入れるなど、高齢者が運動を通して仲間づくりや健康維持を行える通いの場として気軽に参加できるよう周知啓発に努めており、より多くの地域で開催されるよう津市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会などと連携し、新たな担い手の創出やサロン団体の立ち上げへの支援を行っていく。

その他の質疑・質問

- 選挙の投票率について
- 給食の安全な提供について
- 給食調理員の配置について
- 突発的な職員の休暇への対応について
- 津市第4次健康づくり計画について
- 強化分野を設定した意図は
- がん検診受診率向上の方策は

▶
津市第4次健康づくり計画



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

ほりぐち じゅんや
堀口 順也

録画映像



問

家庭廃食油の回収と雑紙回収の推進でごみの資源化を

揚げ物後の廃食油を原料として製造されるS A F（持続可能な航空燃料）はCO₂排出量を削減できる。現在、回収する仕組みが確立されておらず多くが廃棄されている家庭廃食油の回収を。また、雑紙を含む資源化できる古紙類が可燃ごみの約16.4%を占め、年間約8,800トンが焼却され、金額にすると約6千万円となる。紙袋を利用して分別回収することによる回収率アップの考えは。

答

廃食油の資源化、雑紙のさらなるリサイクルに向け検討する

廃食油は従来の原油から作る燃料と比べ、CO₂の排出量を大幅に削減でき、S A Fにも転用が可能である。ごみの資源化や地域脱炭素の観点から、先進地の取り組みも参考とし、廃食油の資源化の実施に向け検討を進める。雑紙は資源ごみの雑誌の一部として、現在も回収しているが、区別しにくく、燃やせるごみとしても排出されているとの声もあるので、今後も、しっかり分別し、資源ごみとして出していただくように環境によりやホームページで周知・啓発するとともに、単独で回収している自治体に聞き取りを行うなどし、よりよいリサイクルができるよう検討していく。

その他の質疑・質問

- 公益通報の対応と不当要求行為への対応は
- 平和啓発の取り組みについて
- VR（仮想現実）映像を活用した原爆展を
- こどもまんなか社会について
- こども若者議会の設置を
- 地域学校協働活動による朝の子供教室の考えは
- 放課後子供教室の拡充を

▶
原爆投下の瞬間や復興していく街並みなどを疑似体験できるVRゴーグル（映像は約5分）



出典：PEACE PARK TOUR VR

個人質問

つし そ う せい
津市創成

やまじ さ ゆり
山路 小百合

録画映像



問 セクハラ・性暴力について、ホームページ上で周知する考えは

セクハラ・性暴力について、国でも子どもたちを守るための政策が議論されている。また、三重県は「三重県性暴力の根絶をめざす条例(仮称)」を令和7年9月に県議会に提出する方針である。

津市にも相談窓口が設置されているが、相談しやすい窓口ではないように思う。セクハラ・性暴力被害の判断基準の参考となるような定義や相談窓口をホームページ上で周知する考えは。

答 悩みを抱え込まずに相談できる ような案内を検討していく

現在、津市ホームページの「犯罪被害者等支援のご案内」の中で、相談窓口の案内のほか、支援内容や関係条例等を掲載するとともに、三重県の性犯罪被害者等総合窓口である、みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」などの関係機関についての情報を掲載しているが、セクハラ・性暴力の定義については掲載していない。

今後は相談先だけでなく、定義等についてもホームページに掲載し、被害を受けた方が悩みを抱え込まずに相談できるような案内を検討していく。

その他の質疑・質問

- 報告第9号 専決処分の報告について
- 能登半島地震を受けて津市の災害対策について
- 久居駐屯地司令の講話より得られた課題と気づきを津市の災害対策へどのように反映させるか
- 震災時のごみについて
- 津市の4歳女児虐待死の再発防止策について
- 発達検査の待機期間の解消について



一步踏み出すことを決して諦めさせない、寄り添い感じる対応を



個人質問

しんわかい
津和会

さとう ちこ
佐藤 知子

録画映像



問 新型コロナワクチンに関する情報公開や周知について問う

新型コロナワクチン接種後に死亡した方の年齢やワクチンのロット番号などの情報公開を請求した場合、津市は積極的に公開するのか。

また、自己増殖型mRNAワクチン「レプリコンワクチン」が、世界に先駆けて日本で薬事承認されたが、定期接種に使われる新型コロナワクチンがレプリコンワクチンに切り替わる際、ホームページや広報紙などで周知する予定はあるか。

答 情報公開請求に適切に対応し、 今後の国の動きを注視していく

津市が保有する公文書については開示を原則としている。ただし、情報公開に関しては、津市情報公開条例に定めがあり、法令等の規定により開示が認められない情報や、個人に関する情報であって開示することで当該個人の権利・利益を侵害するものなどについては不開示としているため、情報公開請求があった場合は、同条例に基づき適切に対応する。

また、定期接種に使用されるワクチンは未定であることから、今後の国の動きを注視していく。

その他の質疑・質問

- 新型コロナワクチン接種により、津市で健康被害救済制度の認定を受けた件数は
- 子宮頸がんワクチンの定期接種は、全国各地で健康被害が報告されたことから、ワクチン接種を推奨しない時期があったが、積極的勧奨再開後の現在のワクチンと、再開前のワクチンとでは、成分に違いがあるのか



愛知県内で同じロット番号のワクチンを接種後、死亡した事例

愛知県3市 3005785 接種後一週間以内の死亡事例				
性別	年齢	死亡日	死因	ロット番号
あま市 男	60代	2022年3月1日	脳梗塞死	3005785
あま市 女	80代	2022年2月15日	脳梗塞死	3005785
あま市 女	90代	2022年2月6日	脳梗塞死	3005785
あま市 男	30代	2022年2月10日	4回後死亡	3005785
あま市 男	80代	2022年2月4日	4回後死亡	3005785
あま市 男	70代	2022年3月1日	6日後死亡	3005785
あま市 女	80代	2022年2月21日	7日後死	3005785
日進市 男	80代	2022年1月29日	脳梗塞死	3005785
日進市 男	90代	2022年3月2日	6日後死亡	3005785
津島市 女	80代	2022年2月3日	脳梗塞死	3005785
津島市 男	60代	2022年2月1日	脳梗塞死	3005785
津島市 男	60代	2022年2月22日	5日後死亡	3005785

出典：日本有志会

つし そ う せい
津市創成よしかわ いっせい
吉川 一正

録画映像



問 津市公共施設等総合管理計画に記載の積み立てのルールは

津市公共施設等総合管理計画には、同計画の実施方針を具体化するために、津市普通財産の貸付け及び売払いに関する事務取扱要綱の見直しを行うと同時に、財産処分により確保できた財源については、公共施設の最適化に係る費用として積み立てるルールを確立するとあるが、要綱を見直し、積み立てのルールは確立されているのか。

答 今後、財産処分による収入の積み立てや活用方策を検討する

津市普通財産の貸付け及び売払いに関する事務取扱要綱については、用途廃止後の公有財産の売却や貸付けをより効率的かつ円滑に進めることができるよう、硬直化していた随意契約の要件や長期保有地発生抑制のための予定価格の算定方法を見直す改正を令和6年3月に行い、4月に施行した。

財産処分により確保した財源を公共施設の最適化に係る費用として積み立てるルールについては、財産処分による収入は毎年度大幅に変動し、かつ施設改修等に要する膨大な費用を賄うことは到底できないことから実装や効果検証が難しいが、既存の基金への積み立てなどを検討していく。

その他の質疑・質問

●津市の農業政策について

- 新規就農者に対する継続支援の考え方
 - 畠地の耕作者に対する継続的な支援の考え方
 - 新横山目細線新設および拡幅工事について
 - 今後の道路整備の予定について
 - 工事期間中、一部供用開始後の通学路における道路管理者としての安全対策は
- など

▶
津市公共施設等
総合管理計画



? 議会用語解説 ?

せいがん 「請願」

地方自治法第124条の規定に基づき、市民が国や地方公共団体に意見や要望を述べることで、議会に請願する場合は、1名以上の議員の紹介が必要となります。

いけんしょ 「意見書」

地方自治法第99条の規定に基づき、地方公共団体の公益に関する事件に関し、地方公共団体の機関としての議会の意思を意見としてまとめた文書のことを行います。

はつき 「発議」

議会の会議で、議員が議事の対象となるべきと考える問題を提出することを行います。

とくべついんかい 「特別委員会」

常任委員会や議会運営委員会のほかに、特定の事件を調査、審査するために、議会が必要と認めた場合に、その都度議会の議決で設置することができる委員会です。

毎年度設置される決算特別委員会のほか、直近では、令和6年7月3日に議員定数検討特別委員会が設置されました。



議決結果一覧表

今期定例会では、承認4件、報告14件、条例の一部改正7件、令和6年度補正予算2件、請願2件、人事案件1件、意見書1件、発議1件その他15件の47議案が審議されました。

その結果、報告14件を除く33件のうち、32件は承認、可決、同意、採択され、請願1件は不採択とされました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で承認・可決・同意された議案】

議案番号	議 案 名
	概 要
承認 第 2 号	専決処分の承認について 津市市税条例の一部の改正について 個人の市民税の特別税額控除に係る規定の追加、土地に係る固定資産税の評価額の下落修正措置の継続、土地に係る固定資産税等の負担調整措置の適用期限の延長など、地方税法の改正に伴う所要の改正
承認 第 3 号	専決処分の承認について 津市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部の改正について 固定資産税の課税免除に係る期限の延長など、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第24条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の改正に伴う所要の改正
承認 第 4 号	専決処分の承認について 令和5年度津市一般会計補正予算（第15号） 予防衛生事業の増による4,441万2,000円の増額補正
承認 第 5 号	専決処分の承認について 令和6年度津市一般会計補正予算（第1号） 定額減税補足給付金給付事業、賦課関係事業の増、学校施設維持補修事業(小学校費および中学校費)の減による12億6,240万6,000円の増額補正等
議案第57号	津市支所及び出張所設置条例の一部の改正について 津市高茶屋出張所を移転するための改正
議案第58号	津市まち・ひと・しごと創生推進基金条例の一部の改正について 地域再生法の改正に伴う引用条文の整理
議案第59号	津市市税条例の一部の改正について 固定資産税等の課税標準の特例措置に係る改正など、地方税法の改正に伴う所要の改正
議案第60号	津市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部の改正について 津市災害弔慰金等支給審査委員会の設置に係る規定の追加など、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき、災害弔慰金および災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議を目的とした審議会その他の合議制の機関を設置するための所要の改正
議案第61号	津市指定介護老人福祉施設・特別養護老人ホーム等の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市居宅介護支援事業所つづじの里ケアセンターにおける介護予防支援に関する事業の追加など、介護保険法が改正され、市から指定を受けた居宅介護支援事業所が介護予防支援を実施することができることとされたことに伴う所要の改正
議案第62号	津市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部の改正について 小規模保育事業所A型等における保育士および小規模保育事業所B型等における保育従事者の配置基準の見直しなど、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める省令の改正に伴う所要の改正
議案第63号	津市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市久居体育館のアリーナにおける冷暖房設備の使用料の設定および卓球室の使用料の改定ならびに津市安濃中央総合公園内体育館のメインアリーナおよびサブアリーナにおける冷暖房設備の利用料金の設定など、体育館施設に新たに冷暖房設備を設置するための所要の改正
議案第64号	工事請負契約について 津市地域防災情報通信システム（同報系）更新工事 4億3,010万円

議案番号	議 案 名	賛成しなかった 議員
	概 要	
議案第65号	工事請負契約について 津市西部クリーンセンター1号炉焼却施設（焼却設備及び燃焼ガス冷却設備等）修繕 2億1,560万円	
議案第66号	工事請負契約について 津市立育生小学校長寿命化改修工事 2億2,173万8,000円	
議案第67号	工事請負契約について 津市立白山中学校長寿命化改修工事 2億496万3,000円	
議案第68号	工事請負契約について 津市立片田小学校長寿命化改修工事 1億5,281万2,000円	
議案第69号	工事請負契約について 津市立橋北中学校長寿命化改修工事 1億4,383万6,000円	
議案第70号	工事請負契約について 津市立明合小学校長寿命化改修工事 1億4,171万3,000円	
議案第71号	工事請負契約について 津市安濃中央総合公園内体育館空調設備設置工事 2億4,337万5,000円	
議案第72号	工事請負契約について 津市久居体育館空調設備設置工事 1億7,651万7,000円	
議案第73号	工事請負契約について 半田久居線及び雲出野田線空洞充填工事 4億18万円	
議案第74号	工事請負契約について 三重中央消防指令センター総合整備工事 27億7,208万8,000円	
議案第75号	工事請負契約の一部の変更について 津興橋大規模更新事業橋梁（下部工）築造等工事に係る契約の一部変更 変更前 13億6,248万4,200円 変更後 14億3,841万9,400円	
議案第76号	財産の購入について 小型動力消防ポンプ付軽積載車3台の購入 2,245万200円	
議案第77号	市道路線の廃止について 須摩河内猪倉線ほか1路線の廃止	
議案第78号	市道路線の認定について 垂水第84号線ほか4路線の認定	
議案第81号	津市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を得るについて ますい けんじ 増井 健二	
意見書第3号	刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書について	

【賛成多数で可決された議案】

議案番号	議 案 名	賛成しなかった 議員
	概 要	
議案第79号	令和6年度津市一般会計補正予算（第2号） 価格高騰重点支援給付金給付事業、予防衛生事業、運動施設整備事業等の増による11億6,567万8,000円の増額補正等	長谷川植（拒否）

議案番号	議 案 名	賛成しなかった議員
	概 要	
議案第80号	令和6年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 賦課徴収事務費の増による 1,672万円 の増額補正（事業勘定） 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》マイナンバーカードを保有しない人、対応できない人もいることから、選択できるように健康保険証を残すべきであり、個人情報保護の観点で問題があり、トラブルが続く中で、マイナンバーカードおよびマイナ保険証を強引に推進すべきではないと考え、反対する。	滝勝弘、中野裕子、長谷川植（拒否）
発議第1号	議員の派遣について 鎮江市友好都市提携40周年記念式典参加のため	岡村武（拒否）

報 告

議案番号	議 案 名	
	概 要	
報告第7号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 74万8,000円	
報告第8号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 6万775円	
報告第9号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 2万2,547円	
報告第10号	令和5年度津市継続費繰越計算書について 一般会計の継続費3事業 16億1,386万4,000円 の繰越	
報告第11号	令和5年度津市繰越明許費繰越計算書について 一般会計25事業 25億2,196万7,138円 の翌年度への繰越	
報告第12号	令和5年度津市水道事業会計予算繰越計算書について 水道事業会計6事業 1億3,646万4,500円 の翌年度への繰越	
報告第13号	令和5年度津市下水道事業会計継続費繰越計算書について 下水道事業会計の継続費2事業 14億円 の繰越	
報告第14号	令和5年度津市下水道事業会計予算繰越計算書について 下水道事業会計3事業 12億2,068万2,000円 の翌年度への繰越	
報告第15号	令和5年度津市モーターボート競走事業会計継続費繰越計算書について 津市モーターボート競走事業会計の継続費2事業 3億8,327万8,000円 の繰越	
報告第16号	令和5年度津市モーターボート競走事業会計予算繰越計算書について 津市モーターボート競走事業会計1事業 1,544万4,000円 の翌年度への繰越	
報告第17号	津市土地開発公社の経営状況について 令和5年度決算および令和6年度事業計画	
報告第18号	公益財団法人津市社会教育振興会の経営状況について 令和5年度決算および令和6年度事業計画	
報告第19号	株式会社伊勢湾ヘリポートの経営状況について 令和5年度決算および令和6年度事業計画	
報告第20号	青山高原保健休養地管理株式会社の経営状況について 令和5年度決算および令和6年度事業計画	

採択された請願

【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された請願】

請願番号	請　願　名
	概　要
請　願　第1号	行政書士制度の理解及び行政書士法遵守に関する請願書 津市およびその関係機関ならびにその職員において、行政書士法の趣旨の周知徹底と窓口指導および具体的な規制強化を実施すること、行政書士でない者が他人の依頼を受け報酬を得て官公署に提出する書類を作成することを業とすることは、行政書士法違反となる旨の注意喚起文を津市のホームページ等に記載すること、申請書や申請書類の表紙等に書類作成に係る代理人行政書士の記名押印欄を設けること、電子申請システム構築の際は、代理申請および行政書士法の遵守について考慮することを関係機関に働きかけるよう請願する。

不採択とされた請願

請願番号	請　願　名	賛成議員
	概　要	
請　願　第2号	訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書 訪問介護は、要介護者や家族の在宅での生活を支える上で欠かせないサービスであるが令和6年4月から訪問介護の基本報酬が引き下げられたことにより、訪問介護事業所が経営難に陥り、在宅介護の基盤が壊滅的になる恐れがある。 また、長年にわたり訪問介護の基本報酬が引き下げられた結果、ヘルパーの給与は常勤でも全産業平均を月額約6万円も下回っており、ヘルパーの有効求人倍率は令和4年度で15.5倍と人手不足が深刻であることから、訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うよう関係機関に働きかけるよう請願する。 《賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》訪問介護費の基本報酬が引き下げられたことにより、訪問介護事業所の廃業が加速しているが、事業所がなくなれば、地域包括ケアが崩壊することになるため、早急な賃金などの待遇改善に資する施策を検討し、措置すべきと考えることから賛成する。	滝勝弘、中野裕子、渡辺晃一、岡村武、桂三発、長谷川植



議会日誌

令和6年5月1日～令和6年7月31日

5月 8日～10日	教育厚生委員会管外視察 (大和市、八王子市、蕨市)	6月19日	本会議（質問日）
14日	会派代表者会議	20日	本会議（質問日）
20日～22日	経済環境委員会管外視察 (江別市、滝川市、旭川市)	24日	建設水道委員会
21日～23日	総務財政委員会管外視察 (岡山市、高知市、高松市)	25日	教育厚生委員会
28日～30日	建設水道委員会管外視察 (豊島区、宇都宮市、静岡市)	26日	経済環境委員会
6月 3日	議会運営委員会	27日	総務財政委員会
10日	本会議（開会日）	7月 2日	議会運営委員会
12日	議会運営委員会、会派代表者会議	3日	本会議（閉会日）
17日	本会議（質問日）	17日～19日	議員定数検討特別委員会
18日	本会議（質問日）	26日	議会だより編集委員会
		29日	議会運営委員会管外視察 (大崎市、滝沢市、奥州市)
			議会だより編集委員会
			議員定数検討特別委員会

各委員会が先進自治体を視察

教育厚生・経済環境・総務財政・建設水道の4つの常任委員会が、それぞれ県外の先進地への視察を行いました。それぞれの委員が、調査項目に係る課題について理解を深め、今後の調査研究に生かすため、他の自治体の先進的な事例を学びました。

※議会運営委員会の視察については、次号に掲載します。

教育厚生委員会 5月8日～10日

神奈川県大和市

- 指定管理者による図書館運営について
(図書館をはじめ芸術文化ホール等の文化複合施設の運営の取り組み)



大和市での視察

東京都八王子市

- がん検診の受診率向上について
(高いがん検診の精密検査受診率の目標達成のための取り組み)

埼玉県蕨市

- 外国人児童生徒に対する教育支援について
(蕨市教育センターが設置している日本語特別支援教室の取り組み)

視察者

山路小百合・藤田 定彦・中野 裕子・長谷川 植・坂井田 茂

経済環境委員会 5月20日～22日

北海道江別市

- 江別アンテナショップG E T'Sについて
(歴史ある建造物を商業施設とし、文化財の保護と地域の活性化を併せて行う取り組み)



江別市での視察

北海道滝川市

- 滝川農業塾の取り組みについて
(農業後継者育成の取り組み)

北海道旭川市

- 旭川市グリーン・ツーリズムについて
(農業に関わる多様な施設をパッケージ化して情報発信する取り組み)

視察者

佐藤 有毅・中田 耕平・渡辺 晃一・岡村 武・小島 晴美・石川 穎紀・青木 秀晃

総務財政委員会 5月21日～23日

岡山県岡山市

- 岡山市地域の未来づくり推進事業について
(コミュニティビジネスの創出・自走化を目指す団体に補助金を交付する取り組み)

高知県高知市

- 長期浸水対策事業について
(長期浸水時の救助・救出活動に津波SOSアプリを活用する取り組み)

香川県高松市

- スマートシティたかまつ推進事業について
(DXの推進により、市民の課題の解決、利便性の向上を目指す取り組み)



高知市での視察

視察者

堀口 順也・柏木はるみ・滝 勝弘・桂 三発・八太 正年・福田 慶一・伊藤 哲也・小野 欽市

建設水道委員会 5月28日～30日

東京都豊島区

- パークPFIによるIKE・SUNPARKの整備について
(民間活力を活用した公園の整備および管理運営の取り組み)



静岡市での視察

栃木県宇都宮市

- 宇都宮駅東口地区整備事業について
(公共と民間が一体となり新たな都市拠点を形成した取り組み)

静岡県静岡市

- 水道事業における災害対応について
(台風、地震に対する情報収集体制および受援体制の整備に関する取り組み)

視察者

保田 勝平・岩脇 圭一・田中 勝博・安積むつみ・田矢 修介・吉川 一正・吉田 博康



意見書を国の関係機関に提出

今期定例会において、全会一致で可決された次の意見書を国の関係機関（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣）へ提出しました。

刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書

えん罪は、国家による最大の人権侵害の一つである。えん罪被害者の人権救済は、人権国家を標ぼうするわが国にとってはもちろん、地域住民の人権を護る義務を有する地方自治体にとっても重要な課題といえる。

ところで、えん罪被害者を救済するための制度としては「再審」がある。しかし、その手続を定めた法律（刑事訴訟法第四編「再審」）には、再審請求手続の審理のあり方に関する規定がほとんどなく、裁判所の広範な裁量に委ねられている。このように、いわば「再審のルール」が存在しない状態となっているため、再審請求手続の審理の進め方は、事件を担当する裁判官によってまちまちとなっており、再審請求手続の審理の適正さが制度的に担保されず、公平性も損なわれている。

その中でも、とりわけ再審における証拠開示の問題は重要である。過去の多くのえん罪事件では、警察や検察庁といった捜査機関の手元にある証拠が再審段階で明らかになって、それがえん罪被害者を救済するための大きな原動力となっている。したがって、えん罪被害者を救済するためには、捜査機関の手元にある証拠を利用できるよう、これを開示させる仕組みが必要であるが、現行法にはそのことを定めた明文の規定が存在せず、再審請求手続において証拠開示がなされる制度的保障はない。そのため、裁判官や検察官の対応いかんで、証拠開示の範囲に大きな差が生じているのが実情であつて、このような格差を是正するためには、証拠開示のルールを定めた法律の制定が不可欠である。

しかも、再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行う事例が相次いでおり、えん罪被害者の速やかな救済が妨げられている。しかし、再審開始決定は、裁判をやり直すことを決定するにとどまり、有罪・無罪の判断は再審公判において行なうことが予定されており、そこでは検察官にも有罪立証をする機会が与えられている。したがって、再審開始決定がなされたのであれば、速やかに再審公判に移行すべきであって、再審開始決定という、いわば中間的な判断に対して検察官の不服申立てを認めるべきではない。

よって、えん罪被害者を一刻も早く救済するために、再審法を速やかに改正すべきである。

ゆえに、国におかれては、再審法を速やかに改正するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものである。

令和6年7月3日

津市議会

本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和6年第3回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信する予定です。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会の
ホームページに
アクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



令和6年第3回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
	8/26 本会議 開会日	27	28 議会運営 委員会	29	30	31
9/1	2 本会議 質問日	3 本会議 質問日	4 本会議 質問日	5 本会議 質問日	6	7
8	9 建設水道 委員会	10 教育厚生 委員会	11 経済環境 委員会	12 総務財政 委員会	13 決算特別 委員会	14
15	16 決算特別 委員会	17 決算特別 委員会 (予備日)	18 決算特別 委員会 (予備日)	19	20	21
22	23	24	25 議会運営 委員会	26 本会議 閉会日	27	28

日程は変更になる場合があります。

その場合は津市議会ホームページでお知らせします。

編集後記

『つ市議会だより』をお読みいただきありがとうございます。『つ市議会だより』はインターネット配信、録画放送と同様に、議会活動を市民の皆さんにお伝えする重要な手段です。

市民の皆さんの市政に対する関心を喚起できるよう、今後も、分かりやすく、そして議案審議の熱気が伝わるような編集を心がけてまいります。



議場には大型モニターが設置されており、本会議で議員が議案質疑および一般質問を行う際、または執行部が答弁する際に資料等を表示することができます。また、大型モニターを使用した際は、視聴者も見ることができるように、その映像をインターネット配信等しています。



つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第74号

年4回発行（5月・8月・11月・2月）

編 集◆議会だより編集委員会

発 行◆令和6年8月16日／津市議会

津市西丸之内23番1号

T E L 059 (229) 3222

E メール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/

印 刷◆三宅印刷株式会社